



## 薫別トンネル開通

平成元年から着工していた国道335号線の薫別トンネル(703.5m)と橋を含む薫別道路(2.850m)が11月5日、開通しました。

この道路は、地域の産業・経済などをはじめ観光ルートとしても重要な役割を果たす幹線。しかしながら、急傾斜面を下る道路のため、急カーブ・急勾配となっていることから交通事故や冬期間の交

通障害の原因に。これらの問題を解消することを目的に工事が進められ、総工事費は約60億円。

開通式では、トンネルの北側入口に設置された薫別小中学校の児童・生徒が「海・朝日・カモメ・トンネル」をモチーフとしてデザインした記念レリーフの除幕式のほか、テープカットなどが行われ開通を祝いました。

主な記事

◆振り返って'97

# 振り返って '97

いろいろなことがあった1997年。  
「広報しべつ」で今年の主なニュースを振り返ってみました。



## 楽しみながら 健康まつり

▽2月1日  
テーマは「さがそう  
見つけよう私の健康法」。  
約五百人が訪れ、  
健康づくりの知識を学  
ぶ。



## 115人が 新成人に

▽1月7日  
「あすばる」で開か  
れた成人式。新成人の  
代表が二十一世紀に向  
けた力強い誓いの言葉  
を述べる。



## 例年より遅く 流水接岸

▽3月16日  
「冬の風物詩」流水  
が接岸。翌日には国後  
島沖に少しづつ去って  
いった。そして標津に  
も春が…。



## 文化ホール オープン

▽2月9日  
電動式移動椅子四百  
五十席などを整備しオ  
ープン。コンサートや  
演劇、講演会などに活  
用。



## 九州で標津の 水産物常設販売

▽4月9日  
九州福岡県嘉穂町の  
物産館で標津の水産物  
を常設販売するコーナ  
ーが。九州の発信基地  
として期待。



## 中央畜産会長 賞に輝く

▽3月18日  
農水省から西北標津  
営農推進組合が受賞。  
環境保全や優秀な畜産  
経営などが評価。全国  
三位に相当。



## 「緑豊かなまち に」と植樹祭

▽5月22日  
約三百五十人が参加  
し、ポー川上流の町有  
地にヤチダモの苗木千  
二百五十本を植樹。



## 栽培漁業試験 スタート

▽5月7日  
安定した漁業の確立  
を目指し、町栽培漁業  
推進連絡協議会が実  
施。第一弾は、「クロ  
ガシラカレイ」。



**核兵器廃絶訴え  
自転車で日本1周**

▽6月26日  
原爆を体験した坪口勉さん（70歳・長崎県在住）が自転車であらゆる核兵器廃絶を訴え、再び出発。



**小田桐氏が  
4選果たす**

▽6月16日  
町長選挙で現職の小田桐氏が無投票で四選を果たす。登庁式では職員から花束を受け取り、決意を新たに。



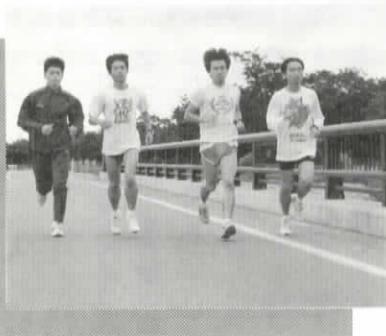
**「ひまわり」  
オープン**

▽7月1日  
健康と福祉の理想郷づくりを目指す拠点施設の保健福祉センター「ひまわり」がオープン。



**交通事故死ゼロ  
700日達成**

▽6月10日  
本町での交通事故死ゼロの日が「七百日」を達成。道交通安全推進協議会から町同協議会に表彰状の伝達。



**本町初の実業  
団陸上部合宿**

▽8月8日  
群馬県の群馬日野自動車陸上部が本町で合宿。「涼しくて十分な練習ができた」と選手たちの感想。



**夏を楽しんだ  
しべつ港まつり**

▽7月27日  
ビールと海の幸を味わい、夏の夜を満喫。約五千人が訪れたサーモンパーク広場は熱気ムンムン。



**小野前町長が  
名誉町民に**

▽9月17日  
前町長の小野幸三氏（78歳・札幌市在住）が名誉町民に。「町民のみなさんのおかげ」と小野氏。



**サーモンダービー  
10周年迎える**

▽8月29日  
十周年を記念して前夜祭開催。俳優の根津甚八さんらをゲストに迎え、フィッシングトーナメントも。



**町内各地で  
文化祭行事**

▽11月3日  
絵画、写真、陶芸などの作品を展示。合唱、民謡、舞踊、太鼓の芸能発表会で日頃の腕前を披露。



**標津と川北の懸け  
橋に白樺を植樹**

▽10月12日  
「農を創る町民会議」のメンバーが呼びかけ、三十一人が白樺の苗木二百五十本を植樹。今年で二回目。



## 標津の浜で 高級魚の ヒラメが捕れた

根室海峡には生息していないとされていた高級魚で名高いヒラメが十一月四日、本町の崎無異沿岸のサケ定置網で捕獲されました。

このヒラメは「天然モノ」で体長五十八センチ、全幅二十三センチ、体重二・三キログラムの大物。標津漁協が市場で一・四千八百円で競り落とし、はく製にして保存する予定となっています。

長く漁業を営んでいる古老の漁業者によると、過去に「テックイ」と呼ばれ標津の前浜で獲れたこともあるとのこと、今回の捕獲によりまさにそれが証明されたこととなります。

町栽培漁業推進連絡協議会（会長・鈴木輝英標津漁協代表理事組合長）では、本町の将来的な安定した漁業の確立のため、サケやホタテ以外に漁業資源として期待できる魚種となるか、昨年と今年合わせて六万尾のヒラメ種苗の試験放流を実施。

今回の捕獲で、生息については実証されましたが、資源としての生息規模となるとまだまだ調査が必要となります。

同協議会では「ヒラメに限らず栽培漁業の成果は一朝一夕に出るものではない。これから継続した取り組みが必要」と話しています。

★ヒラメの追跡調査にご協力を  
同協議会では、平成八年、九年に試験放流したヒラメの追跡調査を行っています。

ヒラメを捕獲された場合は、生きている時は再放流して「尾数・全長・捕獲海域」を。死んでいる時はその検体を確保して水産技術普及所、役場水産商工観光課、標津漁協のいずれかに報告をお願いします。

## 薫別で住民の自主的な避難訓練

町などの行政によるマニュアルによらず、住民が自主的に進める防災訓練が十月三十一日、薫別地区で行われました。

この訓練は、町防災訓練の 일환として行われ、本町では毎年十月三十一日を「標津町防災の日」として、例年マニュアルを作成し訓練を実施。今回同地区での訓練の実施にあたり、地元から「実際に大規模の地震が発生した場合、役場や消防も地元（市街地）の対応で薫別まで手



が回らないはず。津波が襲来するまでに何らかの対応をしなければ被害が大きくなる。マニュアルを使用せずに住民の自主的な判断による訓練を」との要望によるもの。

訓練は、根室半島の南東沖を震源地とする震度六の地震が発生、津波警報が発令されたという想定で実施。町からは津波警報に伴う発令のみで住民や小・中学校の児童・生徒など五十六人が自主的な判断により車や徒歩で高台に避難、避難勧告から約二十分で完了しました。

その後、住民と町による防災懇談会が同地区の集落センターで行われ「訓練で避難経路や時間がかめたので、今後に生かしたい」「別の避難経路の設置が必要」「避難場所の整備が必要」「避難時の役割体制の確立を」などの意見や要望が出されました。

同地区の町内会では、今回の結果を踏まえ、自主防災組織づくりに取り組み考え、その骨格を来春までにまとめる予定です。



## 「これは面白い」 陶芸づくりに初挑戦

10月17日、「あすばる」の陶芸ハウスで初級陶芸教室（あすばる主催）が開かれ、12人が参加しました。

今年の町文化祭で地元の陶芸サークル「はまなす工房」（山口清美代表・会員29人）の作品を展示・販売したところ好評。町民から「初心者を対象とした陶芸教室を開いてほしい」との要望に答えたもの。

同サークルのメンバーの指導のもとこの日の作業は、①粘土中の気泡の取り除き②粘土を均質にするための練り③ひも状に伸ばした粘土をつなげ重ね形作り。今後、2回の教室を経て12月中旬に作品が出来上がります。

参加者は「形が無いところから物を作るのが面白い。世界で一つしかない自分のコーヒーカップやお皿が出来上がるのが今から楽しみ」などと話していました。



## シルバーパワー爆発 老人演芸大会

町老人クラブ連合会（渋谷雄会長）の主催による老人演芸大会が十一月十二日、町文化ホールを会場に開かれました。

町内六つの老人クラブから約二百人が合唱や舞踊、かくし芸、寸劇、写真などに出演し、日頃の練習の成果を存分に披露。

その熱演ぶりに、会場を訪れた約三百五十人の観客から盛んな拍手が贈られていました。

## 死亡事故ゼロ 「830日」でストップ

川北の道道川北開陽線の交差点で十一月八日、死亡交通事故が発生。この事故により、平成七年八月一日から続いていた本町の死亡交通事故ゼロの記録が八百三十日でストップしました。

町内での死亡事故ゼロの日が続いていたとはいえ、この間、町外では町民の関係する死亡事故が二件発生。これから冬期間となることもあり、町では「町民には早め点灯やスピードダウン、シートベルトの着用、凍結路面でのスリップ事故の注意など、交通ルールの順守をあらためて呼び掛けたい」と話しています。



## もちつきで交通安全 ・防犯呼びかける

川北地域子供会育成連絡協議会（畠山隆会長）主催の交通安全・防犯もちつき大会が十一月三日、川北生涯学習センターで開催されました。川北地区の園児や児童など約五十人が参加し、大人の手を借りながらもちつきに挑戦。この後、出来上がった信号機に見立てた三色のもちやティッシュペーパーをドライバースティックに配り交通安全と防犯を呼び掛けました。



## 第4期 青年開発会議発足

青年から広く意見や提言などを聞き、町政に反映させようとする第四期青年開発会議が発足。

第一回会議が十月二十九日、あすばるを会場に行われました。

同会議は昭和六十一年に設置され、任期は二年間。委員は町内の農業や漁業、商工業従事者、教員、団体職員など十六人で構成。人選に当たり年齢層の若返りや女性の加入など、異業種の交流を核とした活動の活発化を図っています。会議では、木下助役から委員一人ひとりに委嘱状が交付されたあと、座長に梅木雅則氏を指名。委員からこの会議を通じてそれぞれの立場



を理解し、交流を深め、新しいものを生み出していきたい」「青年部など既存の組織の中でやっていきたい」「会議の開催だけではなく何か具体的な活動を行えるグループにしたい」など、初回から活発な意見が出されました。同会議の今後の活動として、月一回の会議の開催を中心に町外視察研修なども実施していく予定です

## 「ものの言える日本に」

ケント・ギルバードさん講演会



アメリカ・カリフォルニア州弁護士でタレントのケント・ギルバードさんの講演会が十一月十三日、町文化ホールで開かれました。

標津中学校開校五十周年記念協賛会（佐々木喜一郎会長）と講演会を開催する会（朝倉勝美会長）の主催で、約三百五十人の町民が会場を訪れました。講演では「面白大国ニッポン」と題して、日米の文化や習慣の違いをエピソードやユーモアを交

えながら語り、最後に「日本はとても素晴らしい国である。ただ今日の国際社会の中で、政府間レベル交渉でも『日本の心』が外国に伝わっていないと見受けられる。国同士で変な誤解が生じないよう国際的な場では日本はこれからもっと率直にもの言える国にならなければならぬ」と力説。会場を訪れた町民は、熱心に聞き入っていました。

## 飛躍誓い各学校で記念式典

町内の各学校で開校の節目を迎え、記念式典が開かれました。

開校八十周年を迎えたのは、古多糠小学校。五十周年は、標津中・川北中・古多糠中学校。

式典には、教育関係者や町生徒、PTA、同窓生などが多数出席して開校の節目を祝いました。



## 農業NEWS



## 標津町の乳質急上昇

本町の生乳の乳質が飛躍的に向上していることが、このほど道生乳検査協会根室事業所の調査で明らかになりました。

調査によると、根室管内で昨年と比較して、体細胞関係は四位から三位へ、生菌数関係では七位から二位へと急上昇しています。

これは、農協組合員個々の日頃の飼養管理と乳房炎牛の早期発見、早期治療の努力の成果と思われるが、町乳質改善協議会の指導班（農協、普及センター、

生乳検査協会、町で構成）を中心としたきめ細やかな個別指導や乳質検査関連事業の徹底した展開も見逃すことはできません。

町としても、公社営事業をはじめとして「北海道農業元気づくり事業」や「畜産クリーンアップ事業」（道単独事業）と連携して、町の独自施策の「家畜ふん尿コンポスト化推進事業」を展開し、これまで堆肥盤、パドック、飼槽などの整備や家畜ふん尿活用施設の普及によるクリーン農業の推進に努めており、今後ますます乳質改善が促進されるものと期待されます。

## 黒毛肉牛とホルスタイン乳牛の受精卵移植進む

標津農協（佐々木喜一郎代表理事組合長）では、平成七年度から町の補助を受け実施している黒毛和種の受精卵移植事業が着実に進められています。

全国農業協同組合連合会から優秀な系統の黒毛和種受精卵を農協が買入れ、町内の酪農家が所有するホルスタイン種（乳用牛）の初妊牛に移植し、生まれた黒毛和種（写真は生後1カ

月）の子牛を希望する農家に販売するもの。

平成七年度に移植された七十五個の受精卵から黒毛和種三十六頭。平成八年度には百個の受精卵から四十八頭が生産されています。

また最近、ホルスタイン種乳用牛の能力向上についても注目されており、本年度から高能力牛（スーパーカウ）の受精卵移植事業が着手されています。

高脂肪から高たんぱく・低カロリーへの消費者ニーズに対応して、高たんぱく乳牛をより多く生産する乳牛の創出を図るモデル事業として行われているもので、



黒毛和種の振興と併せ、今後のいっそうの事業の進展が期待されます。

# お魚百科

サーモン科学館  
市村 政樹学芸員

## サーモントラウト?

最近、大手のスーパーなどで「サーモントラウト」「トラウト」といったカタカナで書かれた魚を目にする機会が多くなっています。そのためか、水槽の前で入館者から「サーモントラウトはどれですか?」といった質問を受けることがあります。この魚、直訳すると「サケマス」ということになりましたが、実はニジマス(英名はレインボートラウト)の商品名で、その多くは海外から日本へ輸入されているものなのです。

## 輸入されている

### サケ科の魚

現在、日本ではサケ科の魚を年間20万トン以上も輸入しています。

輸入されている魚の種類は主

にベニザケ、ギンザケ、タイセイイヨウサケ、ニジマスの4種で、最近ではキングサーモンも増えています。この中で「天然もの」はベニザケ(主にアラスカ産)で、他のものは大部分は「養殖もの」です。日本へ「養殖もの」を輸出している主な国はノルウェーとチリです。これらの国では、海面養殖といって、日本でいうハマチ養殖のように、海に網いけすを作り、その中で大々的に養殖を行っています。

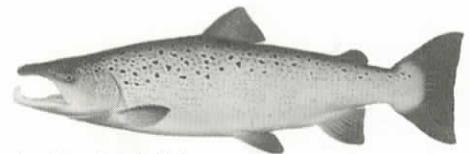
## タイセイイヨウサケ

### 商品名 サーモン

アトランティック  
クサーモンなど

タイセイイヨウサケはその名のとおり大西洋原産の魚で、ヨーロッパでは、SALMON(サーモン)、アメリカではATLANTIC SALMON(アトランティックサーモン)と呼ばれるのが一般的です。

世界で生産されるアトランティックサーモンの多くはノルウェーで養殖されています。ノルウェーは国を挙げて、この魚の養殖に取り組んでおり、世界中からその道の研究者を招き入れ、現在の地位を築いたといわれています。生のまま輸入されるものが多く、他の「養殖もの



タイセイイヨウサケ  
*Salmo salar*  
ATLANTIC SALMON  
Сёмга, Благородный лосось

”と比べると高価で、品質も良いといわれています。

商品名は欧米で呼ばれているとおり、「サーモン」または「アトランティックサーモン」です。

雑誌や料理番組などで「サケの料理」に登場している事がた

び入ひあります。また、回転寿司で回っている「サーモン」の多くは、この魚が使用されているようです。

## ニジマス

### 商品名 サーモントラウト

トラウトサーモン  
ドナルドソン  
ドナルドサーモン  
トラウト など

輸入されているニジマスは、ニジマスといっても主にドナルドソントラウトという品種です。

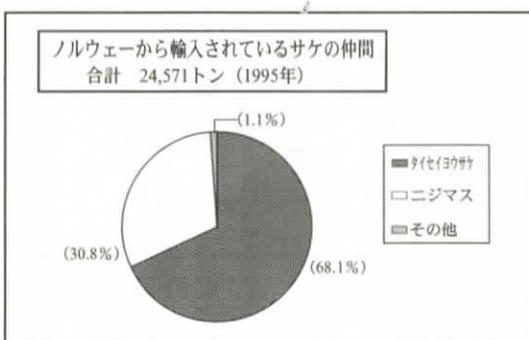
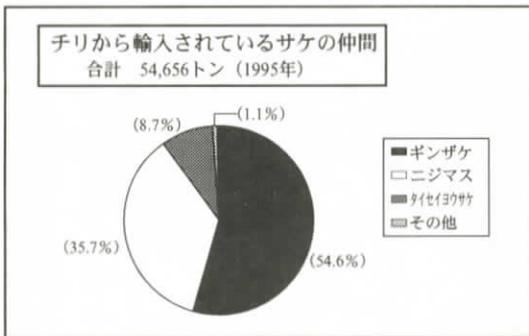
品種とは、厳密にいうと非常に厄介なのですが、同一種の中で一定の遺伝的特性をもった農作物、畜産物などの集団をさしているといえます。簡単なうと、突然変異で出たもの、成長の良いも

の、病気に強いものなどをかけあわせたり、選抜したりして作り上げられたものです。たとえば、お米でいうとササニシキやきらら397などが品種になります。

ドナルドソントラウトの場合には、アメリカのワシントン大学の構内に流れる小川に遡上(そじょう)するスチールヘッド(ニジマスの降海型)を23年間にわたり、成長の良いものを選抜育種したものです。そのため、普通のニジマスに比べ、成長が非常に良いことが知られています。日本でも多く養殖されていますが、大手のスーパーマーケットに出回っているものは、主に南米のチリなどで海面養殖されたものです。

## ギンザケ

日本でも、宮城県などを中心に海面養殖されています。平成3年度には生産額が100億円を超えるまでに成長しましたが、その後、価格の暴落の影響を受けたり、チリ産などの輸入物に押され気味です。



# みんなの広場

みんなの声を  
このコーナーに  
お寄せください

十一月十日、曙町の方からこのコーナーに一通の手紙が届きました。手紙の要旨を紹介し

「鮭の配付」ありがとうございました

十月九日、町内会を通じて大変立派なサケをいただき、漁業者をはじめ関係者のみなさんにまずもってお礼を申し上げます。標津町の住民にさせていた

き今年も大漁であってほしいと祈るだけで過ごしてきました。近年は価格低迷など漁業者にとって大変な状況にあるとお聞きしました。そのように厳しい状況にありながら、「サケ漁は間接的に全町民の支援があることを忘れてはならない」と明言された漁業者の方にお会いしま

したし、配布には町内会役員会役員が献身的に協力されていた姿から、ふと気づくものがありました。

「住み良いまちづくり。だれもが住んで良かったと思えるまちづくり」を実感しました。一人ひとりの善意が、そして協力



十月九日、町内全戸に無料配付されたサケ

と実践が「住み良いまちづくり」に発展することを…。これまで私は、有り難い感謝の気持ちだけに止まっていたことを深く反省しました。

(中略)「福祉社会は、みんなのもの、みんなで築きあげるもの」と認識を新にさせていただき、真心のこもったサケが多くのごことを教えてくれました。感謝、感謝…。

秋サケ漁も終盤のことと思いますが、漁業者の方々のご健勝とご繁栄を心よりご祈念申し上げます。お礼の言葉にかえさせていただきます。ありがとうございます。

## 山柳

締めつけがゆるんで本根ぞくぞくと

一片の夢であつたかああ淋し

似たような愚痴を言い合うコップ酒

秋深くささやきながら枯葉舞う

いい言葉聞きたく他宗の法話聞く

感無量渾身の個展夫婦愛

冬鮭干して人とカラスの知恵比べ

つけものをつけるせなかに初冬の陽

子をしかる勇気なく夫をしかる妻

熱弁の手振りに子猫飛びかかる

あの悲劇無駄にしないでVゴール

小路惣一郎

〃

〃

戸村 寿生

〃

〃

渡辺 孝子

〃

太田 明人

〃

W杯サッカー出場喜ぶ男

「青い海と国後島がとてもきれい」とまちの印象を話す尾崎さん(栄町・主婦)。昨年六月に結婚、標津町民に。

別海町出身の尾崎さんは中学、高校と吹奏楽部でクラリネットを担当。高校卒業後も「中標津町吹奏楽部」の一員として現在も活躍中。だんなさんとはここで

いしよに家族で演奏会を開くのが夢とか。

また、広く婦人の立場から意見などを述べ、まちづくりに協力していく「くらしのモニター」に町から委嘱され、現在まちのことをいろいろ勉強中。この前の会議では、財政のしくみを勉強。「まだ分からないことばかりですが、少しずつ

## 新町民に スポット

おざき まゆみさん  
尾崎 真由美さん



家族で演奏会を開くのが夢

知り合い、音楽が縁でめでたくゴールイン。

「みんなの気持ちが一つになり、きれいな演奏が出来るのがいいですね」と吹奏楽の魅力を話します。

同楽団のライブ・コンサートを間近に控え、仕事を終えてからだんなさんと二人で週三回の練習に通っています。将来は、子どもと

勉強してモニターとしてお役に立てれば」と前向きな姿勢に好感が持てます。

趣味は吹奏楽のほか、最近始めた「お茶」。「あずばる」での茶道教室に参加。「礼儀作法を学びながら、友達も出来て喜んでいきます」。「標津に来てまだ一年半ですが、みなさんよろしくお願ひします」



## 「かぜ」にご注意を

十二月は年末を控えて、何かと無理をしやすいシーズン。そんな生活だからこそ、健康にも気を配りたいですね。

今月は、誰もが一年間に数回はかかるとても身近な「かぜ」がテーマです。

### 〈かぜの原因〉

入浴後に薄着をしたままであったり、雨にぬれて寒かったりすると「かぜをひくよ」と言われることがあると思います。確かに「寒さ」によるものや「細菌」もかぜの原因となります。

しかし、九パーセント以上はウイルスによって引き起こさ

れるものです。主なものとしてはインフルエンザウイルス、アデノウイルス、ライノウイルスなどがあります。

〈鼻かぜ、喉かぜ、インフルエンザがほとんどを占める〉

一口にかぜと言っても、いわゆる「鼻かぜ」や「喉かぜ」と称されるように、かぜの症状が



一年間に数回かかる「かぜ」。規則正しい生活が一番の予防策

他のかぜとは区別して扱われています。しかし広い意味ではインフルエンザもかぜの病型の一つです。

### ●インフルエンザ：

一〜二日間の潜伏期間を経て、高熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、だるさが急に起こります。高熱は三〜四日間持続した後

異なることが知られています。

これをかぜの病型といい、かぜの原因の違いが関係します。中でもインフルエンザウイルスによる症状は一般に重症であり、呼吸器症状だけではなく発熱、頭痛などの全身症状が激しいことが特徴であり、感染性も強く、しばしば大流行をおこすことで、インフルエンザとして

肉痛やだるさなどの症状は消失しますが、咳や胸の痛みなどはその後も一週間ほど続くことがあります。

### ●鼻かぜ：

鼻みず、鼻づまり、くしゃみや喉の痛みが主な症状です。大人では熱は出ないことが多く、発病後二〜三日目に症状は最も強くなりますが、その後鼻みず

け精気できてきて、約一週間で自然に治ります。

### ●喉かぜ：

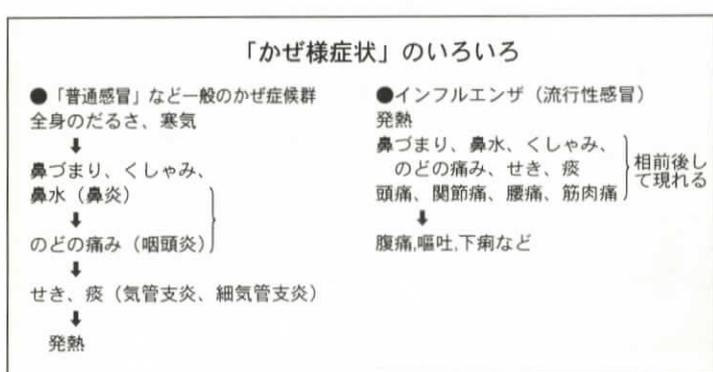
喉の痛み、食物やつばを飲み込むときの痛み、発熱や咳などが主な症状です。

かぜの病型がなんであれ、約一週間、長くても二週間程度で治ります。二週間以上も治らない時は、何らかの余病を併発したか、あるいはほかの病気の可能性もあります。

### 〈かぜの予防〉

かぜの原因はウイルスによる

相前後して現れる



ものがほとんどであると説明しましたが、ウイルスはつばや鼻みずの中に含まれ、くしゃみや咳と一緒に飛び出します。

空気中にはばまかれたウイルスは、鼻や喉の粘膜から入っていくことが多いので外から帰ってきたらうがい、手洗いを心がけるようにしましょう。

また冬は暖房器具の使用により、室内の空気も乾燥しやすくなります。この乾燥は、鼻や喉の粘膜を弱め、感染に対する抵抗力を下げることとなりますので、加湿器等を利用して湿度の調整をしましょう（四十〜六十パーセントぐらいが適当）。

そして、なんといっても日頃から、規則正しい生活、バランスのとれた食事に気を付けて、ウイルスに負けない抵抗力をつけておくことが大切です。

### かぜの予防策

- ① 規則正しい生活
- ② 十分な睡眠
- ③ バランスのとれた食事
- ④ 外出後は必ずうがい、手洗い
- ⑤ 室内の乾燥防止

郵便局からのお知らせ

平成10年  
2月から

郵便番号が7ケタに変わります

「新郵便番号」になるとこんなメリットが…

- ・郵便物処理の効率化により、今までの郵便料金をできるだけ長く維持します。
- ・新郵便番号を正しくご記入いただければ、市町村名（行政区名）の記載がない場合や書き忘れの部分がある場合でも正しく配達できます。

《新郵便番号表》

地 区 名	新 郵 便 番 号	地 区 名	新 郵 便 番 号
以下に記載がない場合	086-1600	字標津双葉町	086-1617
字標津忠類	086-1601	” 望ヶ丘町	086-1618
” 伊茶仁	086-1602	” 茶志骨パイロット	086-1621
” 新川上町	086-1603	” 茶志骨	086-1622
” 川上町	086-1604	” 東茶志骨	086-1623
” 若草町	086-1605	” 桜木町	086-1624
” 弥栄町	086-1611	” 住吉町	086-1625
” 曙町	086-1612	” 東浜町	086-1626
” 緑町	086-1613	” 川北	086-1451
” 栄町	086-1614	” 古多糠	086-1731
” 本町	086-1615	” 薫別	086-1732
” 鳩ヶ丘町	086-1616	” 崎無異	086-1733

※平成10年用の年賀はがきの差出人の郵便番号は、必ず7ケタの新郵便番号を記載してください。

※年賀はがきを元旦にお届けするために、なるべく12月24日までにお出しください。

★お問い合わせは、お近くの郵便局までお気軽にどうぞ。

よりいっそう  
ご利用しやすくなりました

～標津町中小企業融資制度～

各事業所にご利用いただいている「標津町中小企業融資制度」（マル標資金）の貸付利率が11月から次とおり改定され、よりご利用しやすくなりました。次の金融機関で取り扱っていますのでどうぞご利用ください。

改正前利率	
長 期	4.3%
短 期	3.8%

↓

改正後利率	
(11月から)	
長 期	3.8%
短 期	3.3%

■取扱金融機関

根室信用金庫標津支店、北海道拓殖銀行中標津支店、北洋銀行中標津支店、釧路商工信用組合中標津支店

★ご利用・お問い合わせは、町商工会（☎2-2333）または各取扱金融機関まで。

町長の動静

(10月21日～11月20日)

10月23日

北海道さけ・ます増殖検討事業協議会（札幌市）

10月27日

管内市町長会議（中標津町）  
交通問題懇談会（中標津町）

10月30日

北方領土関係中央陳情（東京都）

11月6日

根室管内主要懸案事項要望（釧路市）

11月7日

北海道町村会政策研究会（札幌市）

11月11日

道路関係予算中央陳情（東京都）

11月13日

道教育長との意見交換会（札幌市）

11月18日

北海道市町村職員共済組合役員会（札幌市）

11月19日

根室管内主要懸案事項要望（札幌市）

11月20日

地方自治法施行50周年記念式典・記念フォーラム（東京都）

（以上主なもの）

交通安全・防災・防犯

冬の交通安全運動実施中

■期間

12月1日(月)～12月10日(水)

■重点目標

- ・スリップなどによる交通事故の防止
- ・飲酒運転の防止
- ・スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
- ・シートベルトの着用の徹底

—中標津警察署・住民課—

1月10日は「110番」の日です

事件や事故が発生し、110番をかける場合、一般加入電話及び公衆電話からは「中標津警察署」に、携帯電話からでは「釧路方面本部通信指令室」につながりますので、住所、現場の目標などを正確にお知らせください。

また、相談ごとや困りごとがある場合は、専用電話「#9110」をご利用ください。

—中標津警察署—

防火のポイント

最近の火災の出火原因のほとんどが火の不始末や不注意により起こっていることから、次のことについて注意をお願いします。

- てんぷらを揚げるときは、その場を離れないようにしましょう。
- 寝たばこやたばこの投げ捨てはやめましょう。
- 風の強い時は、焚き火をしないようにしましょう。
- 家のまわりやストーブの近くには、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- 子供にはマッチやライターで遊ばせないようにしましょう。
- 風呂の空だきをしないようにしましょう。
- 就寝前には必ず火の元を確かめるようにしましょう。
- お年寄りの部屋は2階にしないようにしましょう。

—標津消防署—

戸籍の窓口から

(10月11日～11月10日届出分)

お誕生おめでとう

おなまえ	住所	保護者の氏名
福地 備平くん	北標津	福地 智佳 宏子
吉田このみちゃん	弥栄町	吉田 昌晴 一美
小野 友寛くん	寿町	小野 修市 市恵
小野寺里梨ちゃん	若草町	小野寺 一合 小百合
畠山 直輝くん	双葉町	畠山 賢文 潤栄
渡辺 蘭ちゃん	双葉町	渡辺 一智 弥子
桜井裕二郎くん	南川北	桜井 良一 マリリン

おくやみ申し上げます

氏名	住所	年齢
草野 ユキエさん	北古多郷	79歳
五百木 秀夫さん	西川北	75歳
櫻本金 雄さん	南川北	78歳
多田 実さん	弥栄町	48歳
島影 金治さん	北標津	75歳
木谷 茂さん	弥栄町	86歳
岩田 一盛さん	双葉町	84歳
高橋 道行さん	北標津	73歳

◇町の年末・年始の休業日程◇

■役場

12月30日午後から1月5日まで休み  
※急用については随時受付します。

■標津病院

12月30日から1月5日まで休み  
※急患については随時受付します。

■保健福祉センター

12月30日から1月5日まで休み  
※在宅介護支援センターについては随時電話受付します

■生涯学習センター・川北生涯学習センター

12月30日から1月5日まで休み



■総合体育館

12月30日から1月5日まで休み

■図書館

12月30日から1月5日まで休み

■し尿くみ取り・ゴミ収集

12月30日から1月5日まで休み

寄付・寄贈

ありがとうございました

●町社会福祉協議会に——

活動資金として

- ・地域福祉ネットワーク推進協議会
- ・聖友標津支所

香典返しをやめて

- ・遠藤レイ子さん・五百木辰子さん
- ・草野藤五郎さん・島影ミツさん

●はまなす苑に——

- ・佐々木武雄さん・大藤忠勝さん

●標津病院に——

- ・(株)北興エンジニアリング
- ・神山一二さん(羅白町)
- ・小田桐悦子さん・岩田美ささん

サーモン科学館・ポー川史跡自然公園

休館・休園のお知らせ

サーモン科学館とポー川史跡自然公園では、次のとおり休館・休園しますのでお知らせします。

■サーモン科学館

平成9年12月1日～平成10年1月31日

■ポー川史跡自然公園

平成9年11月24日～平成10年4月28日

スポーツ

☆12月のスポーツ☆

3日(水)

◇スケート審判講習会

[19時～総合体育館]

7日(日)

◇第4回町民バスケットボール大会

[9時～総合体育館]

◇第16回防犯少年剣道大会・第21回東西対抗剣道大会

[9時30分～鳩ヶ丘体育館]



14日(日)

◇第16回町バレーボールリーグ戦大会決勝トーナメント

[9時～総合体育館]

◇第21回管内中学剣道新人戦優勝大会

[9時30分～鳩ヶ丘体育館]

23日(火)

◇道女子短大・カナダレッドディア大学バレーボール部バレー講習会・親善交流試合

[10時～総合体育館]

12月の健康相談・健診日程表

乳幼児

■離乳食教室

12日(金)

[13時30分～/ひまわり]

■乳幼児相談

9日(火)〈標津〉

[9時30分～10時30分・13時30分～14時30分/保健福祉センター「ひまわり」]

※午前の部 10・13ヵ月児、午後の部

7ヵ月児対象

11日(木)〈川北〉

[13時30分～14時30分/川北生涯学習センター]

※4・7・10・13ヵ月児対象

■4～5ヵ月児健診

15日(月)

[13時～14時30分/ひまわり]

■1歳6ヵ月児健診

16日(火)

[9時～9時45分/ひまわり]

■3歳児健診

16日(火)

[10時30分～10時45分/ひまわり]

■歯ピカ教室

1日(月)

[9時30分～10時30分・13時30分～14時30分/ひまわり]

成人

■一般健康相談

1日(月)

[13時30分～15時/茶志骨パイロット会館]

11日(木)

[10時～11時30分/川北生涯学習センター]

19日(金)

[13時～16時/ひまわり]

■糖尿病健康相談(予約制)

10日(水)

[10時～16時/ひまわり]

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)までお気軽にどうぞ…

ごみの収集日

曜日	一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	不燃物収集日 (無料)
月・木	新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	12月4日(木)・12月18日(木) 12月25日(木)・1月8日(木)
火・金	本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町・ 桜木町・住吉町・東浜町	12月5日(金)・12月19日(金) 12月26日(金)・1月9日(金)
水・土	川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	12月3日(水)・12月17日(水) 12月24日(水)・1月7日(水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

**福祉**

**「歳末助け合い運動」にご協力を**

歳末助け合い運動が12月1日から全国一斉に始まっています。

この運動は、町内の恵まれない方々に歳末見舞金を贈り、町民そろって楽しい正月を迎えようというもの。この趣旨にご理解をいただき、皆様のあたたかいご協力をお願いします。

なお、各事業所には、共同募金会役員が「大口篤志募金」のお願いにお伺いしますのよろしくをお願いします。

—(社福)北海道共同募金会標津支部—

**相談**

**「特設人権相談所」が開設されます**

■日 時 12月8日(月) 13時～16時

■会 場 あすばる

■相 談 員 法務局職員、人権擁護委員

■相談事項

夫婦親子、金銭貸借、不動産、相続、借地借家、いじめ、体罰、名誉信用、差別、公害、その他心配ごと

■費 用 無料

—私のまちの人権擁護委員—

・疋田敏一(栄 町) ☎2-2103

・渡辺文雄(川北寿町) ☎5-2837

★相談所開設以外でも随時相談に応じています。

**募集**

**新春「鮭飯寿し大試食会」参加者募集中**

町観光協会(千葉元会長)では、伝統料理の発掘と定着を目的に、今年も「鮭飯寿し大試食会」を開催します。

また、今年は、初心者のための「漬け方講習会」も併せて実施しますので、ぜひご参加ください。

■日 時 平成10年1月10日(土)

14時～

■場 所 あすばる

■申込締切 平成10年1月8日(木)

★申込み・お問い合わせは、水産商工観光課内・町観光協会ふるさとグルメ創作研究会(☎内線216)まで。

**祭りづくりに参加してみませんか!**

「祭りをやろう会」(吉田智座長)では、来年の夏ごろの開催に向けて、新たな祭りの創造を目指して活動を行っています。

現在、踊りや音楽、山車、イベント、神事などについて専門部会を設置し、具体的な内容を検討しています。

祭りに興味のある方、祭りづくりに参加してみたい方はご連絡ください。

★参加申込み・お問い合わせは、水産商工観光課内・同会事務局(☎内線216)まで。

**環境・衛生**

**飼い犬の飼育管理は責任を持って!**

犬を飼育されている方は、次のことについて注意をお願いします。



■放し飼いは絶対にしない。

■犬小屋の周辺は常に清潔にしておく。

■毎日適度な運動をさせること。

■散歩をさせる時は袋などを持参し、フンは必ず始末すること。

■生後90日を経過した犬は、必ず「畜犬登録」を受けること。

■毎年「狂犬予防注射」を受けること。

★お問い合わせは、住民課環境衛生係(☎内線130)まで。

**除排雪**

**除排雪作業にご協力を**

今年も積雪の時期を迎えますが、除排雪作業をより効果的に行うため、次のことについてご理解とご協力をお願いします。

■路上駐車禁止。

■除雪車が作業を終了した車道や歩道に雪を出さない。

■子供には道路周辺でのソリ遊びなどをさせない。

■屋根の雪が自然落下すると予想される場所には、雪止めなどの措置を施す。

■個人で重機などによる除雪を行う場合は、雪を車道や歩道に山積みしない。

★お問い合わせは、建設課維持係(☎内線226)まで。

**国民年金**

**再加入の手続きをお忘れなく**

12月に入ると、春から季節的に働いていた方が離職され、厚生年金等の加入から国民年金に再加入することになります。

この手続きは、国民年金係で行うこととなりますので、該当者は年金手帳

と印鑑を持参のうえ、忘れずに手続きされるようお願いいたします。

手続きをしていないと、この期間が空白となり、将来、国民年金受給の際に期間が足りなくなってしまうこともありますので、ご注意ください。

★お問い合わせは、住民課国民年金係(内線☎121)まで。

# まちの声

139

「	標	津	が		
			熱	く	なる
」					



しんかわ ゆかり  
新川 由加里さん

(職 別)  
サーモン科学館勤務

私が標津に戻って来てもうすぐ五年になります。

高校を出て、専門学校、就職と札幌で過ごしました。標津を離れる時は、不安でいっぱいでしたが、そんな気持ちはすぐに消えて何もかもが新鮮に見えました。満員の地下鉄も、人がいっぱい道の、夜のすすきのも好きでした。どうしても札幌に住んでみたかったんだと思いま

す。

そして札幌にいろいろな未練を残して戻ってきました。戻って来た時は、このまちがさびしい、つまらないと思いついてきたことを後悔。しかし、今ではこのまちにはまっています。

そのひとつが、去年結成した「標津遊舞乱」というYOSA KOIチーム。みなさんには去年、今年と港まつりで見ていただいたと思います。大漁旗で作った法被を着て踊っていたのが、私たち「標津遊舞乱」です。去年はおとなしかったのですが、今年はいろいろなところで踊らせてもらいました。そして、YOSA KOIソーラン祭りに出て踊りたいという気持ちが強くなりました。心の広い上司や職場の人たち

にわがままを聞いてもらい、三年続けて実際に見ましたが、毎回あの迫力に圧倒させられます。さまざまな衣装に、音楽に、踊りにとその地域の特徴をうまく取り入れて楽しく踊っています。それを見ながらうらやましい気持ちでいっぱいになり、「来年は私たちもここで踊ろうね」と会長と約束。それもなかなか前に進まず一旦はあきらめかけたのですが、「来年こそは絶対に行こう」と会員のみなさんと決意を新たにしました。

今は、YOSA KOIに出場できることを夢に見ながら準備をしているところです。「これが標津だ！」と、もつと知られるようにがんばりますので応援よろしくお願いします。

また、来年は標津に新しい祭りが生まれようとしています。賑やかな祭りになりそうです。今年から楽しみにしています。この祭りは、町民のみなさんの参加が大事になりますので、その時は一緒に楽しみましょう。そして熱く燃えましょう。YOSA KOIのことや、新しい祭りのことを思うと今から寝不足になりそうです。ちょっと早すぎるかな。

▽次の「まちの声」は双葉町の渡辺一弥さんです。

## 人のうごき

- ・人口 6,612人 (- 8)
- ・男 3,206人 (- 8)
- ・女 3,406人 (± 0)
- ・世帯数 2,332世帯 (- 1)

◇平成9年11月1日現在  
( )は前年比

## 町内の交通事故

- ・人身事故 2件(14)
- ・負傷者 1人(21)
- ・死亡者 1人(1)
- ・物損事故 13件(193)

◇10月16日～11月15日まで  
( )は累計

## 編集のまど

▽足早に過ぎ去ろうとしている一九九七年。▽広報紙を一月号から振り返って反省したことは、町民のみなさんにもっと知らせなければならぬ記事があったのではないかと。広報紙は町民への最大のまちの「情報源」であることから、もっと役場内部の横の連携を密にして情報提供しなくては…。▽この反省点を踏まえ、来年に向け「広報しべつ」はステップアップしていきたいと考えています。

(H) △ケント・ギルバートさんの講演会の取材で文化ホールへ。外国人から見た日本の文化や習慣の不思議さをユーモアたっぷりと話されました。その中で「日本人はもっと意見を率直に言うようにならないければ…」と言われていました。▽「広報」についても同じことで、町民みなさんの声によってより良い広報紙を作ることが出来ます。▽これからもより良い広報紙づくりのため、ご意見をどうぞしお寄せください。(M)

## 広報 しべつ

- ・発行日/平成9年12月1日
- ・編集・発行/標津町役場 総務住民部企画振興課広報統計係  
〒086-16 北海道標津郡標津町字標津3番地5  
☎01538-2-2131・FAX-3011
- ・印刷/標津印刷(株)